

平成30年度事業計画

我が国においては、少子高齢化が進み、労働力人口が減少している中、働く意欲のある高齢者が活躍し続けることができる「生涯現役社会」を実現することがますます重要となっております。

特に、人手不足の分野や現役世代を支える分野での就業の促進は、高齢者の生きがいの充実、生活の安定、健康の維持・増進、企業の人手不足の解消、社会・経済の維持・発展等のために、ますます重要となり、特に保育、介護分野の人材の確保は、国が重点的に取り組みを進めている重要な課題となっております。さらに、シルバー会員は、介護予防・日常生活支援総合事業の担い手として、地方自治体からも期待が寄せられており、シルバー事業の役割は、ますます重要となっております。

当センターでは、今後も安定した運営基盤を確立するため、センター設立の理念である「自主・自立、協働・共助」の原点に立ち返り、引き続き「事故ゼロ」を目指すと共に、重点項目として「新規会員の加入促進」「就業機会の確保」「派遣事業の推進」に、会員・役職員が力を合わせて取り組みながら、今まで以上に地域社会から信頼され、地域に貢献するセンターを目指し、今年度は次の事業方針に基づき取り組んでまいります。

1. 基本方針

- 1) 会員の拡大及び資質の向上
- 2) 就業開拓及び就業率の向上
- 3) 普及啓発活動の推進
- 4) 安全就業及び適正就業の推進
- 5) 安定した事業の運営

2. 事業計画

1) 会員の拡大及び資質の向上

- ア 会員対策委員会によるハローワーク等との連携強化を図ります。
- イ 会員の拡大を図るため、会員募集チラシを市内全戸に配布いたします。
- ウ 入会説明会の充実及び入会希望者研修による適正就業の推進に努めます。
- エ 出前による地区別入会説明会を開催し、さらなる会員の拡大に取り組みます。
- オ 女性会員の入会を促進し、女性ならではの就業分野の開拓を目指します。
- カ 会員のスキルアップを図り、顧客の満足度をあげるため、接遇講習や各種技能講習会を計画的に開催します。

2) 就業開拓及び就業率の向上

- ア 就業開拓委員会による計画的な民間企業の訪問等により、企業ニーズの把握に努めながら、新たな就業先の開拓につなげてまいります。
- イ 就業機会の拡大を図るため、受注内容を紹介したチラシを市内全戸に配布いたします。
- ウ 企業等の人手不足が深刻化する中、一般労働者派遣事業への切り替えと契約拡大の推進に努めます。
- エ ワークシェアリングを継続して実施し、就業の分かち合いやローテーション等による適正な就業と公平な就業機会の確保に努めます。
- オ 未就業者を対象に、就業相談会を開催いたします。
- カ 2年目となる「介護予防・日常生活支援総合事業」の更なるサービス提供に努めると共に、空き家対策事業への参画について検討いたします。

3) 普及啓発活動の推進

- ア 広報委員会による広報活動の推進を図り、会報「シルバーつちうら」を年3回以上発行いたします。
- イ センターの魅力を積極的に発信するため、ホームページの充実を図り、迅速な情報提供に努めます。
- ウ チラシ・リーフレットを公共施設等へ常設し、シルバー事業のPRに努めます。
- エ 市広報紙等を有効活用し、シルバー事業を掲載することにより、就業開拓やイメージアップに努めます。
- オ 公益社団法人として「奉仕の精神」を大切に、ボランティア活動を通して市民へのアピールを図ります。

4) 安全就業及び適正就業の推進

- ア 安全適正就業委員会による安全パトロールを年3回以上実施するとともに、安全就業を推進するため指導強化に努めます。
- イ 職群班ごとに部会を開催し、事故内容等の報告及び注意喚起を行い、安全就業優先の徹底を図ります。
- ウ 「適正就業ガイドライン」に即した事業運営の実施に努めます。
- エ 自らの健康管理や維持増進を図るため、特定健康診査等の受診を徹底するとともに、受診報告書の提出を励行します。

5) 安定した事業の運営

- ア 公益社団法人としての関係法令を遵守し、経費削減等による効率的で効果的な財政運営に努めます。
- イ 地域のニーズを踏まえながら、センターの柱である従来からの請負事業の拡大を目指すとともに、事務系など幅広い分野における派遣事業の拡大に努めます。
- ウ 指定管理施設の健全な運営を図るため、利用者の立場に立った心のもった対応に努めます。